

# 出店者の皆様へ



## プロパンガスを使って調理等される方へ

- ★ ガスコンロを置く台は、丈夫なものを使用し、努めてスレート等の金属以外の不燃性の板の上に乗せるようにしてください。
- ★ ガスボンベは転倒防止の措置をしてください。
- ★ コンロ周りに風除けを置く場合は、ダンボール等の可燃物を使用しないでください。
- ★ ガスコンロとガス用ゴム管は、ゴム管バンド等で確実に接続してください。  
なお、できるだけ短い長さ（3m以下）としてください。
- ★ ガス用ゴム管は、継ぎ足したり三方継手により分岐して使用しないでください。
- ★ ガス用ゴム管はひび割れ等の老朽化がないか点検してください。



## 食用油を使って調理等される方へ

- ★ 揚げ物を行う場合は、絶対に火の元から離れないでください。なお、調理場所を離れる時などは、必ず火を消してください。
- ★ 多量の揚げかすを放置すると、蓄熱と酸化で自然発火した事例もあります。金属製の蓋付き容器に水を入れるなどの方法で適切に処理してください。

## 炭火等を使用される方へ

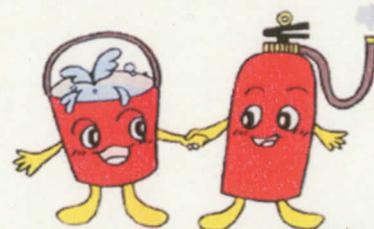
- ★ 市販されている着火剤・助燃材等は危険物です。使用時は十分に注意してください。
- ★ 残った炭火は水に浸す等適切に処理してください。

## 電気コードを使用される方へ

- ★ 照明用の裸電球等は発熱しますので、可燃物から離してください。
- ★ 電気コードを折り曲げたり、結んだりして使用しないでください。
- ★ タコ足配線での使用はやめてください。



火災が発生したときのために、消火器や水バケツ等の消火の準備をしてください！



初期消火のための準備を！

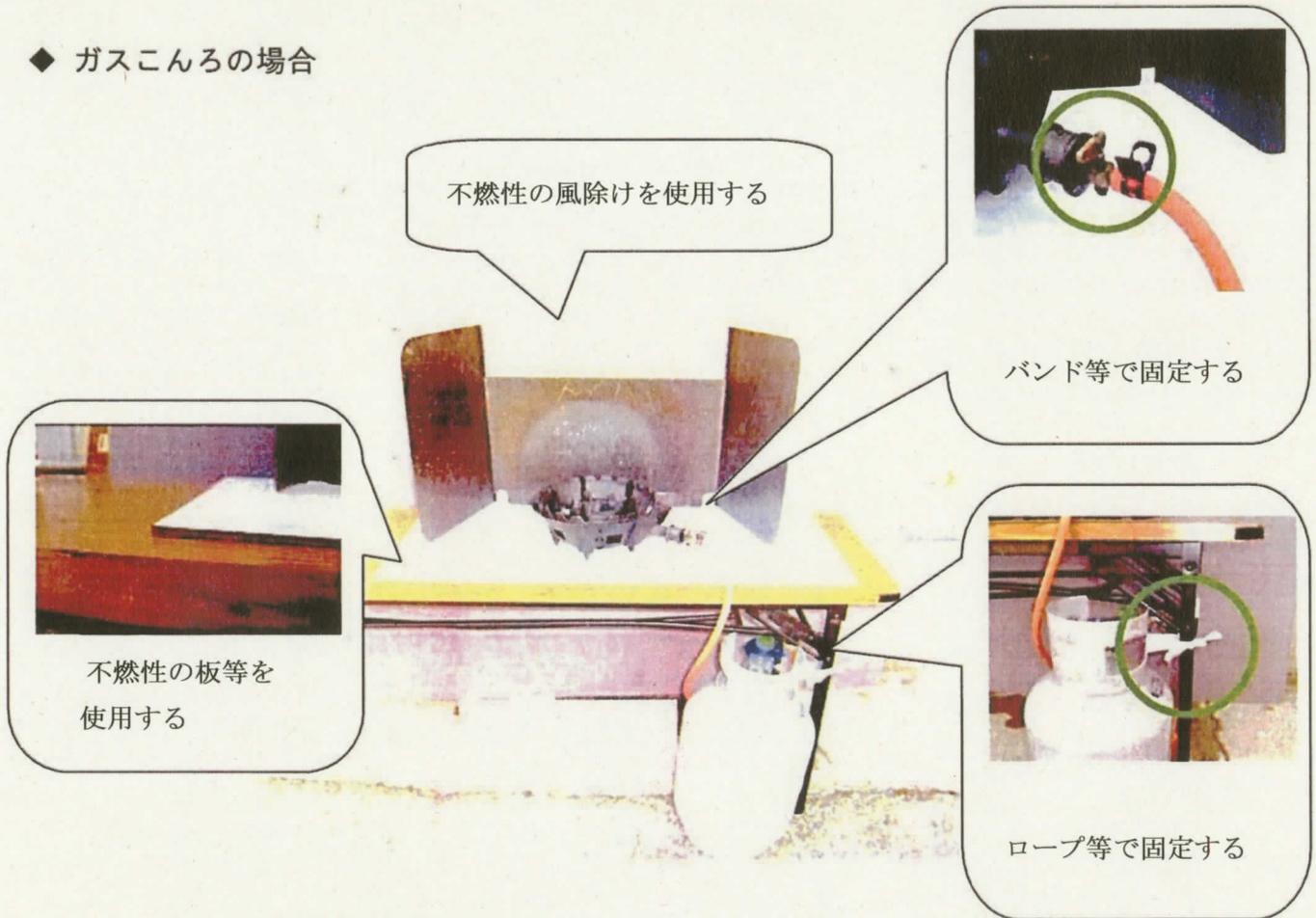


問い合わせ先

坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部予防課  
電話 049-281-3117

## 出店に際しての留意事項

### ◆ ガスこんろの場合



## 燃料給油時の注意事項

発電機等への給油の際は、必ずエンジンを停止し、周囲に火気がないことを充分確認し、必ずエア（圧）抜きを行ってからキャップを開けてください。

※携行缶内部は、内圧が高くなっており、ガソリンが吹き出て引火する危険があります。



### 危険性について

ガソリンは気温が-40°Cでも気化し小さな火源でも引火し爆発的に燃焼する物質です

軽油は+40°Cで気化します



### 容器について

灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です

ガソリンを入れる容器は消防法令により一定の強度のある材質を使用することと容量が制限されています



### 購入について

セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません

消防法令の基準に適合した容器でガソリンスタンドにて購入してください

### 保管について

ガソリンを容器に入れて保管することは極力控えてください

ガソリンは、揮発性が極めて高く火災が発生すると爆発的に広がるので保管時には注意してください



### 取扱いについて

使用時には取扱説明書をよく読み適正な取扱いをしてください

パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等注入口からの漏れによる危険物の漏えい事故の報告があります

